

6月1日＝牛乳の日において、寄付金贈呈式を実施 岡山県産生乳100%でつくる「晴れの国 おかやま牛乳」の売上の一部を 公益財団法人 中国四国酪農大学校へ贈呈

実施日：2023年5月31日（水） 場所：公益財団法人中国四国酪農大学校（岡山県真庭市）



オハヨー乳業 田村（左）と中国四国酪農大学校 菱川校長

公益財団法人中国四国酪農大学校（岡山県真庭市、校長：菱川 雅弘）と、オハヨー乳業株式会社（本社：岡山市中区、代表取締役社長：野津 基弘）は、酪農振興に寄与するため、次世代の酪農の担い手育成や牛乳乳製品に関する広報活動に取り組んでおります。

この一環として、オハヨー乳業は岡山県産の生乳のみでつくる「晴れの国おかやま牛乳」の売上の一部を中国四国酪農大学校に毎年寄付しており、今年で8年目となります。この寄付金の贈呈式を5月31日（水）に実施いたしましたので、ご案内いたします。

公益財団法人中国四国酪農大学校 校長 菱川雅弘 コメント

厳しい酪農情勢ではありますが、酪農・畜産を志して当校で学ぶ学生の期待に応えられるよう、教育の質の向上に活用させていただきます。また酪農の魅力や牛乳の価値の情報発信は大切で、子どもたちにおけた体験活動や普及啓発のための展示物の充実にも活用いたします。今後も酪農の将来を担う人材の育成に努めてまいります。

オハヨー乳業株式会社 牛乳・乳飲料ユニット 責任者 田村元彦 コメント

中国四国酪農大学校の皆様とともに、酪農乳業を発展させていきたいとの思いで本活動を行っています。これからの酪農業界を担う後進の育成は非常に重要です。弊社としても酪農の振興に貢献するため、取り組みを続けてまいります。そして貴重な牛乳を毎日送り届けてくださっている酪農家の皆様への感謝の想いを忘れず、乳の素晴らしさと価値をより一層高めるため取り組んでまいります。

贈呈式日時	2023年5月31日（水） 午前11時00分より
会場	〒717-0604 岡山県真庭市蒜山西茅部632 公益財団法人中国四国酪農大学校 会議室
贈呈金額	10万5,559円（累計寄付額：98万4,531円）
出席者	・公益財団法人中国四国酪農大学校 校長 菱川 雅弘（ひしかわまさひろ） ・オハヨー乳業株式会社 牛乳・乳飲料ユニット責任者 田村 元彦（たむら もとひこ）



公益財団法人中国四国酪農大学校



名称 : 公益財団法人中国四国酪農大学校

所在地 : 岡山県真庭市蒜山西茅部632

沿革 : 1961年 岡山県立酪農大学として設立
2013年 公益財団法人中国四国酪農大学校へ移行

設立目的 : 実践教育による確かな技術と経営感覚に富む酪農の担い手を養成するとともに、酪農を通じて地域社会へ貢献できる健全にして良識ある人材の育成を行う。
生命・食・環境を育む酪農の社会的意義や役割の普及啓発を行い、国内酪農の健全な発展に寄与することを目的とする。

卒業生は、酪農後継者として自営するほか、全国各地の大規模農場等へ雇用就農しています。実践教育で培われた確かな技術と知識を持つ専門技術者として高い評価を得ております。

オハヨー乳業の酪農振興・牛乳の普及活動について



幼稚園・小学校・中学校で出張授業を開催



出張授業では模擬牛による搾乳体験も実施



絵画コンクール最優秀賞掲載パッケージ

- ・商品の売上の一部を中国四国酪農大学校へ寄付
- ・岡山県内小学校などで牛乳に関する出張授業実施
- ・牛乳のパッケージを活用した情報発信
(牛乳を使ったレシピ、絵画コンクール受賞作品紹介、季節限定パッケージなど)
- ・量販店でのフェア展開、啓発パネル等で牛乳売り場を盛り上げ
- ・酪農乳業産業基盤強化基金への参加
(岡山県内の乳業メーカーでは弊社のみ参加)
- ・社員への酪農乳業研修の推進(酪農実習、eラーニング)

中国四国酪農大学校にてオハヨー乳業社員の酪農研修を実施



オハヨー乳業では、中国四国酪農大学校の協力の下、2022年1月より若手社員を対象として酪農研修を実施しております。

目的：搾乳技術や飼養管理を中心とした酪農に関する知識と技術の習得
乳業メーカーの社員として、酪農の現場と自社のつながりの理解を深めるとともに、乳の価値を再確認する

対象：入社2～3年目の社員（全部門対象）

人数：1回につき約10名（2023年4月末現在、のべ約80名が受講済）

期間：5日間

研修内容：搾乳実習、講義（座学） ※毎日、早朝の搾乳から実施

2023年6月12日より、本年度の研修を実施予定です（取材可能）。

晴れの国おかやま牛乳

商品名：晴れの国おかやま牛乳

種類別：牛乳

容量：1000ml

販売地域：岡山県内を中心としたエリア

岡山県産生乳を100%使用した「晴れの国おかやま牛乳」は、2015年6月より岡山県を中心とした地域で販売しています。

当商品は、地元岡山の酪農振興を目的として商品化しました。年間の販売実績に応じて中国四国酪農大学校に寄付を行い、将来の酪農事業を担う人材教育の一助として役立てています。

パッケージには岡山県産の生乳100%であることを証明する岡山県の認定マーク「ももっち」を印刷。酪農県岡山において、牛乳の地産地消を推進しています。

